



## 雪 奥会津雪フェスタin只見 は友だち！楽しく遊ぼう！



▲ 雪にかくれたカラーボールを探す宝探し

3月6日・7日、只見スキー場で只見川電源流域振興協議会の主催による歳時記の郷「奥会津雪フェスタin只見」が行われ、二日間とも大勢の参加者でにぎわいました。会場内ではパーソナリティが愉快的トークでイベントを盛り上げるなか、ビンゴゲームや綱引き大会、雪の上を走って旗を取り合うスノーフラッグなどが行われ、家族みんなで楽しめる催しに参加者は大満足の様子でした。雪像コンテストではオリジナルの雪だるまをみんなで作りしました。



▲ 本気モードの雪上綱引き大会



▲ すまし顔のお内裏様とおひな様（只見保育所）

## お ひなまつり誕生会 内裏様とおひな様になって楽しく祝う

3月3日、只見・朝日・明和の各保育所では、ひなまつり誕生会が行われました。只見保育所では、ホールに雛人形が飾られ、ひなまつりの歌が流れるなか、3月生まれのお友だちをみんなでお祝いし、続いて、ひなまつりの由来を聞いたり歌を歌ったり、ひな壇飾りの前で記念撮影をしたりと楽しくお祝いしました。最後におひな様を見ながらおいしいお昼を食べました。

## 真 ひなまつり弁当 心が込められた手作りのおいしさを…

只見町食生活改善推進員会では、毎年、3月3日のひな祭りに70歳以上の一人暮らしの方を対象に「ひなまつり弁当」をお届けする、只見町社会福祉協議会の事業に協力しています。今年も23名の推進員会の方々が調理を行い、一品一品真心込めて手作りました。作りたての温かいお弁当は、民生児童委員の皆さんが208人の方々に届けられました。このお弁当を手にした一人暮らしの方は、ひな祭りのひとときを楽しく過ごされたことでしょう。



▲ 心温まるお弁当を作られた推進員会の方々

## 国

### 建設技術調査研究成果発表会 道252号六十里峠を利用し交流人口拡大を

3月2日に只見地区センターで建設技術調査研究成果発表会が行われ、福島県南会津建設事務所職員及び新潟県魚沼地域振興局地域整備部職員と魚沼市観光協会職員が只見町の交流人口拡大を図るための調査研究を行った成果を発表しました。そのなかで残雪の田子倉を見せる観光事業の創出、六十里峠のビュースポットや駐車帯の整備、冬期通行止め早期解除による再開通日の固定化など、様々な調査結果からの提案や課題が示されました。



▲ 発表会には観光事業関係者ら約35名が参加



▲ 離乳食の食べ具合を見るお母さん

## 赤

### すくすく教室 ちゃんの食事について情報交換

2月23日に保健福祉センターで、すくすく教室が開かれ、7名のお母さんが赤ちゃんと一緒に参加しました。今回は、月齢別に食べられる離乳食の作り方や食べさせ方などの指導を受けました。メニューは、さつまいもの白和えやじゃがいものお焼きなどで、実際に試食をしながら赤ちゃんにも食べさせ、その様子を見ながら情報交換をしました。特にアレルギーに関する質問が多くあり、対処方法などを熱心に確認していました。

## ホ

### 科学の実験教室2009 パークラフトを作って空気の力を学ぼう！

3月6日、只見地区センターでNPO法人「鐵の学校」の皆さんのご協力により科学の実験教室2009が行われました。今回は、空気の力を利用して進む「ホパークラフトを作る！」がテーマで、町内の小中学生と一般の方など18名が参加しました。使うものは、ビニール袋や紙皿・市販のモーターなど簡単なものですが、空気の調整など微妙な感覚で動きが変わることに参加者は苦労していました。



▲ 完成したホパークラフトの動きを確認する参加者

## い

### 元気で現役健康教室 つものご飯から食事を工夫しよう



▲ 栄養バランスの良い昼食を摂る参加者

2月24日に保健福祉センターで、元気で現役健康教室が開かれ、12名が参加されました。参加者は、自分の標準体重を計算で求め、そこから1日に必要なたんぱく質や塩分の摂取量を確認し、早見表で実際の食生活ではどの程度摂っているのか把握、その量の違いを改善するための食事などについて説明を受けました。標準値よりも多めに摂取していそうという参加者からは「健康のために食事も少しずつ調整していきたい」などの感想が聞かれました。